

奇跡 — 神の国を表すしるし

1. イエスの奇跡を行う力の源とその特徴

- ☞ 「故郷にお帰りになった。会堂で教えておられると、人々は驚いて言った。「この人は、このような知恵と奇跡を行う力をどこから得たのだろう。この人は大工の息子ではないか。」 マタ 13:54-55
- ☞ 「水の中から上がるとすぐ、天が裂けて“霊”が鳩のように御自分に降って来るのを、御覧になった。すると、「あなたはわたしの愛する子、わたしの心に適う者」という声が、天から聞こえた。それから、“霊”はイエスを荒れ野に送り出した。」 マコ 1:10-12
- ☞ 「わたしが父の内におり、父がわたしの内におられることを、信じないのか。わたしがあなたがたに言う言葉は、自分から話しているのではない。わたしの内におられる父が、その業を行っておられるのである。」 ヨハ 14,10
- ☞ 「ある日のこと、イエスが教えておられると、ファリサイ派の人々と律法の教師たちがそこに座っていた。この人々は、ガリラヤとユダヤのすべての村、そしてエルサレムから来たのである。主の力が働いて、イエスは病気をいやしておられた。」 ルカ 5:17
- ☞ 「つまり、ナザレのイエスのことです。神は、聖霊と力によってこの方を油注がれた者となさいました。イエスは、方々を巡り歩いて人々を助け、悪魔に苦しめられている人たちをすべていやされたのですが、それは、神が御一緒だったからです。」 使 10:38
- ☞ 「人々が不信仰だったので、そこではあまり奇跡をなさらなかった。」 マタ 13:58
- ☞ 「イエスは、「預言者が敬われないのは、自分の故郷、親戚や家族の間だけである」と言われた。そこでは、ごくわずかの病人に手を置いていやされただけで、そのほかは何も奇跡を行うことがおできにならなかった。そして、人々の不信仰に驚かれた。」 マコ 6:4-6
- ☞ 「イエスは、自分の内から力が出て行ったことに気づいて、群衆の中で振り返り、「わたしの服に触れたのはだれか」と言われた。」 マコ 5:30
- ★ イエスが持っていた奇跡を行う力は生まれつきの能力ではなく、洗礼後に父である神からあたえられたものでした。
- ★ イエス・キリストが行われた奇跡は、超能力、マジックや魔法ではなく、人の信仰に基づく宇宙万物の創造主である神の働きでした。
- ★ 信仰がなければ、イエスも奇跡を行うことができませんでした。
- ★ 人に信仰があれば、イエスの意志がなくても、神の癒しの力は、イエスを通して流れました。

2. イエス以外の人も奇跡を行うことができます。

- ☞ 「はっきり言っておく。わたしを信じる者は、わたしが行う業を行い、また、もっと大きな業を行うようになる。わたしが父のもとへ行くからである。」 ヨハ 14:12
- ☞ 「ペトロは言った。「わたしには金や銀はないが、持っているものをあげよう。ナザレの人イエス・キリストの名によって立ち上がり、歩きなさい。」そして、右手を取って彼を立ち上がらせた。すると、たちまち、その男は足やくるぶしがしっかりして、躍り上がって立ち、歩きだした。そして、歩き回ったり躍ったりして神を賛美し、二人と一緒に境内に入って行った。」 使 3:6-8
- ☞ 「ペトロが皆を外に出し、ひざまずいて祈り、遺体に向かって、「タビタ、起きなさい」と言うと、彼女は目を開き、ペトロを見て起き上がった。ペトロは彼女に手を貸して立たせた。そして、聖なる者たちとやもめたちを呼び、生き返ったタビタを見せた。」 使 9:40-41
- ★ 他の人も（神からこの力を頂くならば：一コリ 12,10-29）イエスと同じように奇跡を行うことができます。（マコ 16,17；使 2,43；4,30；）それは、神のわざであります（使 15,12；19,11）。
- ★ 信仰があれば、人はイエスよりも大きなわざ、奇跡を行うことができます。

3. 奇跡の目的

- ☞ 「イエスは、この最初のしるしをガリラヤのカナで行って、その栄光を現された。それで、弟子たちはイエスを信じた。」 ヨハ 2,11
- ☞ 「しかし、わたしにはヨハネの証しにまさる証しがある。父がわたしに成し遂げるようにお与えになった業、つまり、わたしが行っている業そのものが、父がわたしをお遣わしになったことを証している。」 ヨハ 5:36
- ☞ 「イエスは答えられた。「わたしは言ったが、あなたたちは信じない。わたしが父の名によって行う業が、わたしについて証しをしている。」 ヨハ 10:25
- ☞ 「二人はイエスのもとに来て言った。「わたしたちは洗礼者ヨハネからの使いの者ですが、『来るべき方は、あなたでしょうか。それとも、ほかの方を待たなければなりませんか』とお尋ねするようにとのことです。」そのとき、イエスは病氣や苦しみや悪霊に悩んでいる多くの人々をいやし、大勢の盲人を見えるようにしておられた。それで、二人にこうお答えになった。「行って、見聞きしたことをヨハネに伝えなさい。目の見えない人は見え、足の不自由な人は歩き、らい病を患っている人は清くなり、耳の聞こえない人は聞こえ、死者は生き返り、貧しい人は福音を告げ知らされている。わたしにつまずかない人は幸いである。」 ルカ 7:20-23
- ☞ 「イスラエルの人たち、これから話すことを聞いてください。ナザレの人イエスこそ、神から遣わされた方です。神は、イエスを通してあなたがたの間で行われた奇跡と、不思議な業と、しるしとによって、そのことをあなたがたに証明なさいました。あなたがた自身が既に知っているとおりです。」 使 2:22

- ★ 聖書に見られる奇跡は、ただの不思議な業ではなく、しるしなのです。このしるしは、目に見えない現実（神の本質、神の望み、神の約束など）を現すものです。
- ★ イエスがこの世に来られたのは、奇跡的に人を癒し、食べさせることによって、医者や農夫の変わりになって、病氣や飢えの問題を解決するためではなく、このようなしるしによって神の神秘的な現存を現すためです。

「イエスは、ある人々を飢え、不正義、病氣、死など、この世の不幸から解放することによって、メシアとしてのしるしを示されました。しかし、イエスが来られたのはこの世のあらゆる不幸をなくすためではなく、もっとも重大な隷属、すなわち、罪の奴隷の状態から人々を解放するためでした。罪は神の子らとしての召命を妨げ、ありとあらゆる人間的束縛の原因となるのです。」

カトリック教会のカテキズム 549

- ★ イエスが行われたしるし(奇跡)は、イエスが父である神によって遣わされたこと、また、約束されたメシアであることを証明(証し)します。

5. しるしの種類

メシア的な奇跡

- ◆ 悪霊を追い出す (マタ 9,32-34)
 - ☞ 「しかし、わたしが神の霊で悪霊を追い出しているのであれば、神の国はあなたたちのところに来ているのだ。」 マタ 12:28
 - ◇ 神の国が近づいて、神は今、ここで、働いて、神との交わりに生きることが可能であることを現します。
- ◆ 民衆を食べさせる (マタ 14,13-21;15,32-39 ; ヨハ 6,16-21)
 - ◇ 神は人間の存在を支える方であり、人間の餓えを求めません。
 - ◇ 人間の餓え渇き(必要性)を完全に満たすことを約束します。
 - ◇ イエスは命のパン(糧)・永遠の命の与え主です。
- ◆ 病人を癒す (マタ 8,1-17 ; 9,1-8 ; ルカ 9,37-43; ヨハ 4,43-54)
 - ◇ 神は病氣を与えません(病氣や他の苦しみの原因ではありません)。
 - ◇ 人間の苦しみに対して無関心でもありません。
 - ◇ 人間の善のために働いておられます。
 - ◇ 完全な癒しを約束します。**黙 21:3-4**
 - ◇ イエスは、命の源である神のもとへ人間を導く光であり、道です。

- ◆ 死者をよみがえらせる (マコ 5:21-43 (ヤイロの娘) ; ヨハ 11,1-57 (ラザロ) ; ルカ 7:11(やもめの息子)) ; イエス自身が復活する

☞ 「イエスは、『もし信じるなら、神の栄光が見られると、言っておいたではないか』と言われた。人々が石を取りのけると、イエスは天を仰いで言われた。『父よ、わたしの願いを聞き入れてくださって感謝します。わたしの願いをいつも聞いてくださることを、わたしは知っています。しかし、わたしがこう言うのは、周りにいる群衆のためです。あなたがわたしをお遣わしになったことを、彼らに信じさせるためです。』」 ヨハ 11:40-42

☆ 神は (死を求めないし、死を与えない) 命の与え主です。

☆ 死に完全に打ち勝つ約束を与えます。

預言的奇跡 (しるし)

☞ 「主はわたしにこう言われる。軛の横木と綱を作って、あなたの首にはめよ。」 エレ 27:2

☞ 「主の言葉がわたしに臨んだ。「あなたはこのところで妻をめとってはならない。息子や娘を得てはならない。」 エレ 16:1-2

☞ 「主はホセアに言われた。「行け、淫行の女をめとり／淫行による子らを受け入れよ。この国は主から離れ、淫行にふけているからだ。」 ホセ 1:2

- ◆ いちじくの木を呪う (マコ 11,14) — ユダヤ教は絶対的な(最終的な)ものではありません。神が求めた実を結ばなかったイスラエルの時代が終わります。
- ◆ 神殿から商人を追い出す (マタ 21:12-17; ヨハ 2,13-22) — 古い礼拝の終わり新しい礼拝のはじまりの宣言。

ヤーヴェ的な奇跡

- ◆ ユダヤ人たちは、神が (天 (空、雲)、胎内、墓への) 三つの「鍵」を持って、命と死の主であると信じていました。

- ◆ イエスは、水の上に歩く、嵐を静める (マタ 14,22-36)

☞ 「あなたの道は海の中にあり／あなたの通られる道は大水の中にある。あなたの踏み行かれる跡を知る者はない。」 詩 77:20

☞ 「彼らは、海に船を出し／大海を渡って商う者となった。
彼らは深い淵で主の御業を／驚くべき御業を見た。
主は仰せによって嵐を起し／波を高くされたので
彼らは天に上り、深淵に下り／苦難に魂は溶け
酔った人のようによめき、揺らぎ／どのような知恵も呑み込まれてしまった。
苦難の中から主に助けを求めて叫ぶと／主は彼らを苦しみから導き出された。
主は嵐に働きかけて沈黙させられたので／波はおさまった。」 詩 107:23-29

☞ 「もし、わたしが父の業を行っていないのであれば、わたしを信じなくてもよい。しかし、行っているのであれば、わたしを信じなくても、その業を信じなさい。そうすれば、父がわたしの内におられ、わたしが父の内にいることを、あなたたちは知り、また悟るだろう。」 ヨハ 10:37-38

- ◆ 死者をよみがえらせる (マコ 5:21-43 (ヤイロの娘) ; ヨハ 11,1-57 (ラザリ) ; ルカ 7:11(やもめの息子))

☞ 「イエスは言われた。「わたしは復活であり、命である。わたしを信じる者は、死んでも生きる。生きていてわたしを信じる者はだれも、決して死ぬことはない。このことを信じるか。」 ヨハ 11:25-26

- ☆ イエスは、神と一致して働いています。イエスの働きは、神ご自身の働きです。
- ☆ イエスは、神の現存 (ご臨在) であり、命の主です。
- ☆ イエスは、神に等しい神の子です。
- ☆ イエスは、人間となられた (受肉された) 神の子 (三位一体の第二ペルソナ) です (イエスの神性の啓示)。

6. キリストの奇跡（しるし）と信仰

- 📖 「イエスは役人に、「あなたがたは、しるしや不思議な業を見なければ、決して信じない」と言われた。」ヨハ 4:48
- 📖 「このほかにも、イエスは弟子たちの前で、多くのしるしをなさったが、それはこの書物に書かれていない。これらのことが書かれたのは、あなたがたが、イエスは神の子メシアであると信じるためであり、また、信じてイエスの名により命を受けるためである。」ヨハ 20:30-31
- 📖 「コラジン、お前は不幸だ。ベトサイダ、お前は不幸だ。お前たちのところでなされた奇跡がティルスやシドンで行われていれば、これらの町はとうの昔に粗布をまとい、灰の中に座って悔い改めたにちがいない。」ルカ 10:13
- 📖 「しかし、ファリサイ派の人々はこれを聞き、「悪霊の頭ベルゼブルの力によらなければ、この者は悪霊を追い出せはしない」と言った。」マタ 12:24
- 📖 「すると、何人かの律法学者とファリサイ派の人々がイエスに、「先生、しるしを見せてください」と言った。イエスはお答えになった。「よこしまで神に背いた時代の者たちはしるしを欲しがりますが、預言者ヨナのしるしのほかには、しるしは与えられない。」マタ 12:38-39
- 📖 「彼はイエスを見ると、非常に喜んだ。というのは、イエスのうわさを聞いて、ずっと以前から会いたいと思っていたし、イエスが何かしるしを行うのを見たいと望んでいたからである。それで、いろいろと尋問したが、イエスは何もお答えにならなかった。」ルカ 23:8-9
- 📖 「大勢の群衆が後を追った。イエスが病人たちになさったしるしを見たからである。」ヨハ 6:2
- 📖 「イエスは答えて言われた。「はっきり言っておく。あなたがたがわたしを捜しているのは、しるしを見たからではなく、パンを食べて満腹したからだ。」ヨハ 6:26

- ◆ 奇跡（しるし）は、イエスを信じるように呼びかける（招く）と同時に、この信仰を強めます。
- ◆ 奇跡（しるし）は、（疑う余地のないような）証拠ではありません。拒否をすることができます。
- ◆ 奇跡（しるし）は、興味を満たすためのもの（娯楽）ではありません。
- ◆ 間違った期待や頑なな心は、奇跡（しるし）の意味が分かるのを妨げます。

7. イエスの弟子が行う奇跡の意味

- 📖 「一方、弟子たちは出かけて行って、至るところで宣教した。主は彼らと共に働き、彼らの語る言葉が真実であることを、それに伴うしるしによってはっきりとお示しになった。」マコ 16:20
- 📖 「わたしは使徒であることを、しるしや、不思議な業や、奇跡によって、忍耐強くあなたがたの間で実証しています。」2コリ 12:12
- 📖 「この救いは、主が最初に語られ、それを聞いた人々によってわたしたちに確かなものとして示され、更に神もまた、しるし、不思議な業、さまざまな奇跡、聖霊の賜物を御心に従って分け与えて、証ししておられます。」ヘブ 2:3-4

- ◆ 奇跡によって神は、キリストの弟子の働き（宣教活動）を承認し、それを支えてくださいます。

8. 偽りの奇跡に注意！

- 📖 「偽メシアや偽預言者が現れて、大きなしるしや不思議な業を行い、できれば、選ばれた人たちをも惑わそうとするからである。」マタ 24:24
- 📖 「その時が来ると、不法の者が現れますが、主イエスは彼を御自分の口から吐く息で殺し、来られるときの御姿の輝かしい光で滅ぼしてしまわれます。不法の者は、サタンの働きによって現れ、あらゆる偽りの奇跡としるしと不思議な業とを行い。」二テサ 2,8-9
- ◆ 多くの人（信者）が現代に行われている出現や奇跡の表面的な次元（不思議なところ）を強調しすぎて、もっとも大事な内面的な次元、つまりその意味や目的、それをとおして神が伝えてくださるメッセージや与えてくださる導きを無視することによって、神のわざであるこのしるしを無駄にしてしまうことがあります。
- ◆ 偽りの預言者や悪霊自身も奇跡（不思議なわざ）を行うことができるので、それを見分ける（霊の識別する）必要があります。